一般社団法人静岡県設備設計協会 平成27年度第4回理事会議事録

- 1 開催場所 一般社団法人静岡県設備設計協会事務所
- 2 開催日時 平成27年9月11日(金)午後3時~午後5時30分
- 3 現在理事数及び定足数 現在数7名、定足数4名
- 4 出席理事 三ツ井幹雄、植田賢司、山森繁、佐野富士雄 名波睦生、中山巧、大塚優
- 5 出席監事
- 6 その他出席者 川端猛真、手塚正一、市川倫代
- 7 決議事項
- (1) 第1号議案 創立50周年記念行事について
- (2) 第2号議案 広報誌「風とあかり」について
- 8 報告事項
- (1) 会員の入会について
- (2)委員会報告について
- (3) 地区会報告について
- (4) 協会経理について
- (5) その他
 - ・関係団体等の招待等案内と出欠席について
 - パーパス㈱エコファーム紹介について(HP)
 - マイナンバー制度について
- 9 会議の経過概要及びその結果
- (1) 開会

司会者の山森繁専務理事から開会が宣せられた。

- (2) 会長挨拶
 - 三ツ井幹雄会長から挨拶がされた。

(3) 定足数確認

山森繁専務理事から、本日の出席理事は7名で定款第32条の規定に基づき定足数の充足を確認し理事会が成立していることが報告された。

(4) 議長及び議事録署名人

山森繁専務理事から、議長には定款第 31 条の規定に基づき三ツ井幹雄会長が 当たること、及び議事録署名人には定款第 33 条の規定に基づき三ツ井幹雄会長と、 監事 2 名が欠席のため、名波睦生理事がなることが報告された。

(5)議事

〈決議事項〉

① 第1号議案 創立50周年記念行事について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から、資料に基づき 50周年記念行事についての説明があった。

検討事項

1.50周年記念行事次第について

式典、講演会、祝賀会の開催時間、司会者、来賓祝辞等について所要時間を 含めて説明があり、それぞれの役割について担当者の了解を得た。

式典 開会の辞 山森繁専務理事、会長挨拶 三ツ井幹雄会長

表彰状贈呈 三ツ井幹雄会長、閉会の辞 植田賢司副会長 祝賀会 開会の辞 名波睦生理事、会長挨拶 三ツ井幹雄会長

閉会の辞 佐野富士雄理事

式典では、「50年のあゆみ」としてスライド上映を企画し、これまでの協会 のあゆみが分かるような写真と、正会員がこれまで仕事で手掛けてきた施設 等の写真を入れたいとの説明があった。

また、表彰状贈呈終了後に正会員全員がステージ前に整列し、そこで植田賢司副会長が挨拶を行い、正会員全員で礼をして式典の終了としたいとの説明があった。詳細については、今後総務委員会で検討していきたい。

2. 会員・来賓の出欠状況について

9月10日現在での来賓と会員の出欠状況について確認を行った。

締切りは9月30日でまだ日にちがあるので、来賓や賛助会員の方々に声掛けをして出席要請をするようお願いをした。

また、正会員の出欠状況によっては、記念行事組織表の役割分担に修正がある可能性が出るので早めに出欠表を出すようにお願いがあった。

3. 表彰者決定のお知らせについて

式典で建築設備設計功労者表彰をする7名が決定したことを正会員にお知らせする文書について確認をした。

文書は理事会終了後に正会員あて送信することとした。

4. タイムスケジュールについて

開催日に向けて、やるべきことをしっかりとやって当日を迎えられるよう

準備をしていきたい。今後はホテルとの打ち合わせも行っていく。

5. 収支予算書(案) について

準備を進めていく過程で修正箇所等あると思うが、現段階での予算書を提示した。出席者の記念品について、候補として爪切り、電波時計、はさみが上がった。記念品の決定を始めその他の詳細については、今後総務委員会で検討していく事とした。

次の理事会(11月6日)では、最終の確認をして記念行事の日を迎える事が出来るようにしたいという意見があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は 全員異議ないことを確認し承認された。

② 第2号議案 広報誌「風とあかり」について

議長は、中山巧広報委員長に説明を求め、中山巧広報委員長から広報誌の進 捗状況について説明があった。

まだ届いていない原稿が2つあり、至急のお願いをした。

広告については、30社から申込があり、金額は132万円であった。

名刺広告の賛助会員の申込は11名あるが、理事の皆様からプッシュ出来る ところがあればお願いしてほしい。

印刷の予算は見積書で130万円弱であり、広告収入で賄える予定であることが報告された。

山森繁専務理事から、記念行事の次第と来賓名簿と当日の写真を別冊で作ることを予定していたが、植田賢司副会長からの他の団体でそのようなものをもらったことがないし、もらってもあまり記憶に残らないのではないか。予算を考えると作らなくても良いと思う。との意見があり、他理事からの賛同もあり、別冊は止めて、当日の次第・来賓名簿・写真等は次年度の広報誌とホームページに掲載すること。ただし今年の広報誌には、次第と来賓名簿は掲載することが提案された。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は 全員異議ないことを確認し承認された。

〈報告事項〉

① 報告事項1 会員の入会について

議長は、山森繁専務理事に趣旨説明を求め、山森繁専務理事から賛助会員の 入会報告がされた。

㈱ディンプレックス・ジャパン様

入会金・年会費がまだ振り込まれていないので正式の入会ではないが、 すでにみなし理事会において理事の承認を得ていることから、報告された。 議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全 員異議ないことを確認した。

② 報告事項2 委員会報告について

議長は、名波睦生総務委員長、佐野富士雄技術委員長、中山巧広報委員長に 説明を求め、順次説明がされた。

総務委員会報告

・県設備課との意見交換会

9月4日(金)に開催され、報告書を県に提出し修正後の報告書を後日にホームページにアップすることを報告した。

また、意見交換会でも検討した県単価表に入れてもらいたいものを協会で 取りまとめて県に提出したいので、この事を正会員に知らせて希望を取り、 県には2~3ヶ月位でまとめて出すようにしたい。との意見が出た。

・設備設計監理受注報告書 冊子について

設備設計監理受注報告書冊子の活用状況について、配布した箇所についての報告が印刷数200部に対して14部であるのはあまりに少なすぎる。必要が無いのであれば、今後冊子は作らない事にしたい。との提案に対し、冊子を作った当初とは状況が変わっていることもあり、必要性を考える時が来ている。報告は続けて冊子の作成は止めて広報誌に入れても良いと思う。ただ、報告が事務局に出されていないことが問題であり、そこを含めて検討したい。という意見があった。

今後の報告書のあり方を再度地区会で検討してもらう事とした。

また、報告書の様式を正会員に送付し報告書提出の喚起を促すことにした。 技術委員会報告

- ·第1回技術委員会 7月31日
- ·第2回技術委員会 9月 4日

2回の委員会を開催し、10月30日(金)の技術講習会についての検討をした。

技術講習会は2部構成で、演題について第1部はパナソニックが「エネルギー環境に対する快適節電サポート」、第2部は東芝が「これからの水素社会とビジネスモデル」とする。

講習会案内は10月1日に正・賛助会員、設備協会、各官庁に配信する。 正会員以外の設備設計関係者の案内受講は認めない。

技術講習会予算書を提出し、予算内で開催することを確認した。

広報委員会報告

第2号議案にて報告済

以上の報告について議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

③ 報告事項3 地区会報告について

議長は、植田賢司東部地区幹事長、川端猛真中部地区幹事長、手塚正一西部 地区幹事長に説明を求め、東部地区会から順次説明があった。

- 東部地区会 報告ありません。
- 中部地区会

7月17日に第2回地区会を開催。

9月 5日に第3回地区会を開催。

それぞれ理事会、委員会の報告を行った。

50周年記念品は電波時計等の案が出た。

• 西部地区会

報告ありません。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員 異議ないことを確認した。

⑥ 報告事項4 協会経理について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。 議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員 異議ないことを確認した。

⑦ 報告事項5 その他

・関係団体等の招待等案内と出欠席について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。 議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全 員異議ないことを確認した。

・ホームページ掲載 パーパス㈱様エコファームご紹介について 議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。 広報誌の原稿として記事を頂いたが、都合により今回掲載が出来なかったこと からホームページに掲載したことを報告した。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全 員異議ないことを確認した。

マイナンバー制度について

議長は、市川倫代事務員に説明を求め、市川倫代事務員より説明がされた。 議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全 員異議ないことを確認した。

議長は、以上で平成27年度第4回理事会の議事のすべてを終了したことを宣言し、議長職を解いた。

(6) 副会長総括

植田賢司副会長から、今回の理事会の総括がされ、出席者は検討内容の確認をした。

(7) 閉会

山森繁専務理事から閉会が宣せられ、午後5時30分に散会した。

- 10 添付資料
 - (1) 平成27年度第4回理事会次第

以上、この議事録が正確であることを証するため議長及び議事録署名人において、 次に記名押印する。

平成27年9月11日

議 長 会 長 三ツ井 幹雄

(代表理事)

理 事 名波 睦生